



不昧公  
二〇〇年祭

— 茶と人となり —

◆ 開館時間 / 午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで)

◆ 休館日 / 月曜(ただし祝日は開館)

◆ 観覧料 / 一般800(700)円 高校生以下は無料

※ (は20名以上の団体料金)

身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、肢体障害者手帳の所持者及びその介護者1名は半額(400円)  
着物でご来館の方は、100円引き



お好み 類蒔絵香合  
小島漆壺齋作

# 松平不昧

没後200年



一茶湯の心は清静  
いさぎよくけいけい  
中より元氣あるを本  
とすべし  
一先きの土屋直事

平成30年

10月13日(土) ▶ 11月25日(日)

◎主催 / 出雲市、出雲市教育委員会、  
公益財団法人出雲市芸術文化振興財団、  
出雲文化伝承館

◎後援 / 山陰中央新報社、島根日日新聞社

◎助成 / 芸術文化振興基金



芸術文化振興基金助成事業

出雲総合芸術文化祭

## 出雲文化伝承館

〒693-0054 島根県出雲市浜町520 TEL.0853-21-2460

フェイスブックで  
開催発信中!

出雲文化伝承館

検索窓をクリック





不昧公  
二〇〇年祭

# イベント

## 記念講演会 入場無料

【各先着100名】※電話でお申し込みください。

10/21日 10時～11時30分

木津 宗詮 氏

(武者小路千家家元教授)

「不昧と武者小路千家」

10/28日 10時～11時30分

和田 嘉宥 氏

(米子工業高等専門学校名誉教授)

「不昧公遺愛の茶室

—独楽庵とその周辺—」

## ギャラリートーク

①10/14日 ②11/3日

③11/18日

各11時～40分程度/担当学芸員

※要観覧料(申し込みは不要です。)

落語家 春雨や落雷、桂伸べえ

## 落語会 入場無料

11/4日 14時～15時

【先着50名】※電話でお申し込みください。

## 蕎麦懐石体験

11/11日 ①11時～②13時～

参加費：お一人様 3,000円

【先着10名】※電話でお申し込みください。

※特別展がご覧になれます。

## 記念市民茶会

11月24日(土)、25日(日)

※要参加券

※詳しくは、電話でお問い合わせください。

千利休が建て、不昧公が愛用した茶室「独楽庵」



入口



外露地



中露地

## 不昧公の 茶の湯の美意識 茶室「独楽庵」



茶室「独楽庵」は、千利休が京都・宇治田原に建てたとされ、大名茶人の松平不昧公が江戸・大崎の下屋敷に移築し愛用したものです。出雲文化伝承館にある「独楽庵」は、これを忠実に復元した茶室で、当時の面影を偲ぶことができます。露地庭には、不昧公が考案した三閑三露と称される導入部を配しており、不昧公の茶の湯に対する美意識が反映されています。全国的にも稀有な大名好みの茶苑を、この機会にご覧ください。



### 交通アクセス(車で)

JR出雲市駅から……………約15分

出雲大社から……………約10分

出雲空港から……………約25分

出雲自動車道 宍道ICから…………25分

出雲自動車道 出雲ICから…………15分

フェイスブックで  
情報発信中!

## 出雲文化伝承館

〒693-0054 島根県出雲市浜町520 TEL.0853-21-2460 FAX.0853-21-4165

e-mail densyou@local.city.izumo.shimane.jp [出雲文化伝承館](#) [検索](#)



お好み 大菊窠 原羊遊斎作